

宮崎中央地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

一市一町からなる本協議会は約7,170haの水田を有し、早期水稲1,850ha、普通期水稲900haが作付されており、転作作物では飼料用稲1,670haが作付され、管内の畜産農家と耕畜連携が確立されている。水田の有効活用として、二毛作の飼料作物、WCSの作付が近年増加傾向にある。その他、胡瓜、ピーマン、トマト等の施設野菜も産地として確立されており、広域で作付されている。また、これに併せて露地野菜の振興も行っている。新たな転作物目として、県内に大規模な需要がある加工用米の振興を行っており、26年度に作付が大幅に増加した。27～28年度は作付面積の維持となったが、30年度を見据えて、29年度は作付増加を目指す。また併せて、飼料用米を作付拡大していく。

一方、農業者の減少・高齢化に伴い、耕作放棄地が増大してきており、意欲と能力を有した「担い手」が核となる力強い農業の確立が必要となっている。

2 作物ごとの取組方針

(1) 主食用米

全国的な過剰在庫、消費の減少等により、米情勢は厳しい状況にある。こうした中で需要に応じた売れる米づくりに取り組むことが必要となる。多収品種の作付や業務用米の取組、米の直接支払交付金を有効に活用し、農家所得の向上を図る。

(2) 非主食用米

ア 飼料用米

コンタミや収穫・乾燥機械を考慮し、主食用米による全農スキームの取組を主体に推進を図るが、それらの課題をクリアできる場合は、多収品種による県連スキームの取り組みで所得向上を目指す。また、管内養鶏農家との契約も引き続き行っていく。

イ 米粉用米

需要開拓を図りつつ、多収品種の導入による生産性向上を行いながら作付を推進する。

ウ WCS用稲

これまでに確立されてきた耕畜連携の維持・拡大を図るために、引き続き推進を行う。当協議会の重点推進品目として、29年度には1,825haまで作付拡大を目指す。

エ 加工用米

平成26年度の推進の結果、大幅な作付面積増加に繋がり、27～28年度は作付面積維持となった。29年度は更なる増加を目指し、多収品種を導入して所得向上を目指す。

また、県内の大規模な需要に良品質米を安定的に供給するため、産地交付金を活用し加工用米大規模作付者の生産性向上に向けた取組を支援し、高品質・低コストの生産を促進する。

オ 備蓄米

買上価格等を注視しながら生産者への情報提供を行う。

(3) 麦、大豆、飼料作物

麦・大豆は適正管理の徹底や共同調整による品質向上を図り、面積の維持を図る。飼料作物は、飼料用稲の後作及び飼料作物同士の二毛作の推進を図り、管内畜産農家への安定供給、水田の有効活用を推進する。29年度には1,680haまで拡大を目指す。

(4) そば、なたね

水田活用の直接支払交付金及び畑作物の直接支払交付金を有効に活用し、需要者との結びつきの強化、良品作物の安定供給を図る。

(5) 野菜

施設野菜は産地として確立されており、さらなる品質向上や「安全・安心」の消費者ニーズに応じた栽培を産地交付金の活用をしながら推進する。また、高齢者対策や不作付地の活用として露地野菜の推進を図り、地産地消の観点から直売所の有効活用を促す。

(6) 花卉・花木、その他

水田の有効活用として産地交付金を活用しながら販売農家への支援を継続する。

(7) 宮崎中央地域重点品目

広域6地区からなる宮崎中央地域では、露地作物の重点品目として、各地区から計24品目を抜粋し、28年度作付面積126.2haを平成29年には127.4haへ拡大を図っていく。

特に最重点品目の位置づけである地域振興作物、「スイートコーン」、「京芋」、「露地にがうり（ゴーヤ）」は、28年度作付面積25.5ha（スイートコーン12.3ha、京芋4.1ha、露地にがうり9.1ha、）を平成29年には26.0ha（スイートコーン12.5ha、京芋4.2ha、露地にがうり9.3ha、）へ拡大し、ニーズの高い産品の産地化を図る。

(8) 地力増進作物・景観形成作物

水田の有効活用として産地交付金を活用しながら販売農家への支援を継続する。景観形成作物については、平成28年度に10.6haの作付けがなされており、不作付地の改善に向けた取組として有効であるため、今後も引き続き支援を行う。地力増進作物については、水田の地力増進の観点から、同一圃場での取組を最長3年間とした上で産地交付金による支援を行い、その後は販売を目的とした戦略作物等の作付誘導に向けた取組を行う。

(9) 不作付地の解消

調整水田等の不作付地の改善計画では296haが計上されており、このうち約4割が「自ら作物生産する」となっている。一方、「他人に委託する」となっているものも約22haある。人・農地プランに位置付けられた地域の担い手、認定農業者を中心に農地集積を図り不作付地の解消を図る。現行の不作付地について、高齢者向けに露地作物、水捌けの悪い圃場には加工用米の作付を推進する。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 28 年度の作付面積 (ha)	平成 29 年度の作付予定面積 (ha)	平成 30 年度の作付予定面積 (ha)
主食用米	2,752.5	2,477.3	2,229.5
飼料用米（基幹作）	58.4	52.0	52.5
〃（二毛作）	0	0	0
米粉用米（基幹作）	0	0	0
〃（二毛作）	0	0	0
WCS 用稲（基幹作）	1,659.7	1,825.7	2,008.3
〃（二毛作）	0	0	0
加工用米（基幹作）	228.0	225.0	229.0
〃（二毛作）	74.5	78.0	76.0
備蓄米（基幹作）	0	0	0
〃（二毛作）	0	0	0
麦（基幹作）	1.0	1.0	1.0
〃（二毛作）	11.2	11.3	11.3
大豆（基幹作）	3.0	3.0	3.0
〃（二毛作）	0.5	0.5	0.5
飼料作物（基幹作）	445.9	450.0	455.0
〃（二毛作）	1,223.3	1,230.0	1,235.0
そば（基幹作）	0.4	0.5	0.5
〃（二毛作）	0	0.1	0.1
なたね（基幹作）	0.1	0.1	0.1
〃（二毛作）	0	0	0
その他地域振興作物	605.0	610.5	615.5
野菜	605.0	610.5	615.5
うち			
・スイートコーン	12.3	12.5	12.7
・京芋	4.1	4.2	4.3
・露地にがうり	9.1	9.3	9.5

4 平成 29 年度に向けた取組及び目標

取組 番号	対象作物	取組	分 類 ※	指標	平成 28 年度 (現状値)	平成 29 年度 (目標値)
1	地域振興作物 (最重点品目)	重点品目の 作付拡大	ア	作付面積	25.5ha	26.0ha
	スイートコーン			作付面積	12.3ha	12.5ha
	京芋			作付面積	4.1ha	4.2ha
	露地にがうり			作付面積	9.1ha	9.3ha
2	重点露地作物	重点品目の 作付拡大	ア	作付面積	126.22ha	127.42ha
3	加工用米	作付拡大	ア	作付面積	302.5ha	303.0ha

※「分類」欄については、実施要綱別紙 16 の 2 (5) のア、イ、ウのいずれに該当するか記入してください。(複数該当する場合には、ア、イ、ウのうち主たる取組に該当するものをいずれか 1 つ記入してください。)

- ア 農業・農村の所得増加につながる作物生産の取組
- イ 生産性向上等、低コスト化に取り組む作物生産の取組
- ウ 地域特産品など、ニーズの高い製品の産地化を図るための取組を行いながら付加価値の高い作物を生産する取組

※平成 30 年度以降の目標値を設定している場合は、「平成 29 年度 (目標値)」欄の右に欄を設け、目標年度及び目標値を記載してください。

※現状値及び目標値が単収、数量など面積以外の場合、() 内に数値を設定する根拠となった面積を記載してください。

取組番号2の内訳

重点露地作物	重点品目の 作付拡大	ア	作付面積	126.22ha	127.42ha
			作付面積		
	焼酎用甘しょ		作付面積	23.45ha	23.65ha
	食用さといも		作付面積	17.90ha	18.00ha
	たばこ		作付面積	14.87ha	14.90ha
	だいこん		作付面積	11.81ha	11.95ha
	加甘しょ（除焼酎用）		作付面積	9.48ha	9.59ha
	露地きゅうり		作付面積	5.09ha	5.19ha
	食用甘しょ		作付面積	5.04ha	5.14ha
	ラッキョウ		作付面積	4.36ha	4.40ha
	キャベツ		作付面積	3.82ha	3.89ha
	露地花き		作付面積	3.65ha	3.70ha
	露地ねぎ		作付面積	3.31ha	3.33ha
	高菜		作付面積	3.28ha	3.30ha
	露地ピーマン		作付面積	2.85ha	2.90ha
	露地にら		作付面積	2.85ha	2.87ha
	おくら		作付面積	2.63ha	2.65ha
	食用ばれいしょ		作付面積	2.59ha	2.60ha
	露地かぼちゃ		作付面積	2.21ha	2.24ha
	露地なす		作付面積	2.08ha	2.10ha
	ニンニク		作付面積	1.96ha	1.98ha
	ブロッコリー		作付面積	0.94ha	0.96ha
	サヤ・スナップ・エンドウ		作付面積	0.76ha	0.77ha
	露地しょうが		作付面積	0.63ha	0.64ha
	千切大根		作付面積	0.44ha	0.46ha
	露地ししとう		作付面積	0.22ha	0.23ha